

内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室より、夏休み期間における感染対策等に関する新型コロナウイルス感染症対策分科会会長の談話について周知依頼がありましたので、その内容をお知らせします。

事務連絡
令和3年7月16日

各国公立大学法人担当課
大学又は高等専門学校を設置する各地方公共団体担当課
各文部科学大臣所轄学校法人担当課
大学を設置する各学校設置会社担当課 御中
大学又は高等専門学校を設置する公立大学法人を
設立する各地方公共団体担当課
独立行政法人国立高等専門学校機構担当課

文部科学省高等教育局高等教育企画課

夏休み期間中における新型コロナウイルス感染症対策に関する
留意事項について（周知）

各大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）におかれては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と、学生の学修機会の確保の両立にお取り組みいただき、感謝申し上げます。このたび、内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室より、夏休み期間における感染対策等に関する新型コロナウイルス感染症対策分科会会長の談話について周知依頼がありましたので、その内容をお知らせします。

国公立大学法人におかれてはその設置する大学等に対して、独立行政法人国立高等専門学校機構におかれてはその設置する高等専門学校に対して、大学又は高等専門学校を設置する地方公共団体及び文部科学大臣所轄学校法人におかれてはその設置する大学等に対して、大学を設置する学校設置会社におかれてはその設置する大学に対して、本件について周知されるようお願いいたします。

<本件連絡先>
文部科学省 高等教育局高等教育企画課
03-5253-4111（代表）（内線：2482）

各都道府県及び関係各府省庁においては、新型コロナウイルス感染症対策分科会会長から公表された夏休み期間中における留意事項をお示ししますので、感染拡大防止の観点から、関係各所に周知し、ご協力を依頼いただくようお願いいたします。

事 務 連 絡

令和3年7月16日

各都道府県知事 殿
各府省庁担当課室 各位

内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室

夏休み期間中における留意事項について（周知依頼）

平素から新型コロナウイルスの感染防止対策の推進に御協力いただき感謝申し上げます。

本日、新型コロナウイルス感染症対策分科会会長から、別紙のとおり、「夏休み期間中の感染拡大を防ぐために」の談話が公表されたところです。

都道府県におかれては市区町村、都道府県民及び関係団体への周知・協力要請等を、関係各府省庁におかれては関係団体への周知・協力要請等をそれぞれお願いします。

また、各都道府県及び関係各府省庁におかれては、所属する職員等に、夏休み期間中の留意事項を注意喚起し、特に強い対策を実施している地域では、より慎重な対応を呼びかけるようお願いいたします。

以上

夏休み期間中の感染拡大を防ぐために

令和3年7月16日
新型コロナウイルス
感染症対策分科会会長談話

現在、東京都を中心とした大都市では感染者数の増加傾向が明確になり、更なる感染拡大の可能性が高まっています。一方、ワクチンの接種はかなりのスピードで進んでいます。

しかし、7月から8月下旬にかけての2ヶ月は、4連休、夏季休暇、お盆、オリンピック・パラリンピックなどが集中するため、1年以上の新型コロナウイルスとの闘いにおいて、正に山場だと考えています。

この山場を乗り越えるためには、緊急事態宣言の期間中に感染拡大を少しでも抑えることが求められています。

皆さんへのお願い

夏休み期間中の感染拡大を防ぐため、少しでも体の具合が悪い場合には医療機関に相談するなど、これまでお願いしてきた基本的な感染防止策に加え、特に以下の3点をお願いします。

[I] 都道府県を越えた移動は控えめに

この期間には都道府県を越えた移動はできるだけ避けてください。ただし、都道府県を越えた移動がどうしても必要な場合には、小規模分散型でお願いします。また、ワクチン接種を2回受けた故郷の高齢者と会う場合でも、ご自身の感染予防を2週間ほど前から十分した上で会ってください。

[II] 普段会わない人や大人数・長時間での飲食は控えめに

この時期には普段会わない人や大人数・長時間での飲食は控えてください。ただし、外食する場合には、自治体が認証した飲食店をなるべく選んでください。また、自宅での大人数の食事会や路上飲みは慎んでください。

[III] オリンピックの応援は自宅で

本来であれば会場内外で選手を応援したいところですが、今の状況においては、家族など普段から会う人と家で応援してください。広場や路上、飲食店等での大人数での応援は控えてください。

※なお、今後数か月で期待されるワクチン接種率の向上が、①感染レベルや医療負荷に如何なる影響をもたらすのか、その上で、②人々の生活がどのように変わるのか、また、③その他の科学技術と組み合わせることでのどのような展望が更に開けるのか、につき、今回の緊急事態宣言の期間が終了する前には分科会として考え方をまとめたいと思います。